

マネー・ローンダリングおよび金融犯罪対策の強化について

近年、マネー・ローンダリングや特殊詐欺、テロ資金供与などの金融犯罪は、ますます巧妙化・複雑化しており、金融機関には実効性の高い対策が求められています。

当JAは、組合員・利用者の皆さまの大切な資産を守り、地域社会から信頼される金融機関であり続けるため、マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融対策（AML/CFT/CPF）を経営上の重要課題の一つとして位置付けています。

関係法令等を遵守するとともに、リスクベース・アプローチに基づく適切なリスク管理、お客さま確認（KYC）の実施、取引モニタリングの高度化、不審な取引への迅速な対応などを通じて、金融犯罪の未然防止に取り組んでまいります。

また、これらの取り組みを着実に進めるため、私自らが先頭に立ち、必要な経営資源の投入や人材育成、教育・研修の充実、管理態勢の継続的な見直し・改善を推進し、役職員一丸となって金融犯罪対策の強化に努めてまいります。

今後とも、組合員・利用者の皆さまに安心してご利用いただける金融サービスの提供に努めてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

赤城橘農業協同組合
代表理事組合長 齊田和則